

西原町乗合タクシー・バス運行実証実験に至るまでの経緯

H20.12 西原町企画政策課

- H18.8 池田・小波津地域の住民（署名 1,155 名）から以下の要請あり。
- ・地域の実態調査
  - ・総合事務局及びバス会社への町からの路線バス運行要請
- H18.10 町からバス協会に対し、路線バス運行の要請を行う。  
※採算性等から具体的な動きなし
- H20.3 町内の公共交通不便地域（池田・小波津団地・東崎）における生活交通の確保方策の検討調査実施（実施機関：沖縄総合事務局／公共交通活性化総合プログラム）  
そのときにもたれた検討委員会で、運行実証実験の提案がなされる。
- H20.6 運行実証実験を行うことを目的に、「西原町地域公共交通会議」を設置。  
※当初、助成金なしの実証実験を想定していたが、事業者から経費的にきびしいという意見が出たため、助成金も含めて検討することで協議する。
- H20.6 実証実験の運行事業者募集（町内公共交通事業者 5 社）  
（那覇バス(株)、東陽バス(株)、沖東交通グループ、共同交通(有)、(株)アップルタクシー）
- H20.7 参加表明 1 社のみ（沖東交通グループ）
- H20.7 第 2 回西原町地域公共交通会議開催。9 月 1 日から 9 0 日間の実証実験を決定。
- H20.8 広報周知、仮バス停の設置、道路運送法に基づく許可申請、実証実験に係る覚書の締結（運賃収入で経費を賄えない場合は予算の範囲内で助成金を交付する）  
事業所への広告等協力依頼（7 社 840,000 円、モノレール 1 日乗車券 500 枚）
- H20.9 9 月 1 日（月）より実証実験運行開始～11 月 29 日（土）終了（90 日間）  
※利用者 98.9 人／日 1 回当りの利用者 2.9 人、運賃収入 18,472 円／日  
採算ベース 200 人／日、運行経費 40,000 円／日
- H20.10 池田・小波津団地・兼久地域住民へアンケート及び乗客アンケート実施  
（実施機関：沖縄総合事務局／公共交通活性化総合プログラム）
- H21.2（予定） 第 3 回西原町地域公共交通会議